

【分配金のお知らせ】

2012年9月26日
野村アセットマネジメント株式会社

「野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Aコース/Bコース」の

2012年9月25日決算の分配金について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Aコース/Bコース」(以下、ファンド)の2012年9月25日決算の分配金についてご連絡いたします。

Bコースについては、2012年5月以降、基準価額は9,000円を下回って推移しました。また、ファンドが投資する外国投資信託「PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド」の平均最終利回り*は2012年8月末時点で2.9%となりました。このような状況下、基準価額水準、ファンドが投資する外国投資信託の最終利回り等を勘案し、Bコースの分配金を引き下げました。分配金額と決算日の基準価額は下表のとおりです。

*外国投資信託の組入債券等(現金等を含む)の最終利回りを、その組入比率で加重平均したもの(現地通貨建)。

【分配金】(1万口当たり、課税前)

ファンド	Aコース (為替ヘッジあり)	Bコース (為替ヘッジなし)
分配金額	30円	20円
決算日の基準価額	11,004円	8,869円

分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

【分配の方針】

原則、毎月25日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行ないます。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。

分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

【分配金実績(直近1年) 1万口当たり、課税前】

単位:円 ※設定来=2009年6月26日以降

決算(年/月)	11/10	11/11	11/12	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7	12/8	12/9	設定来** 累計
Aコース (為替ヘッジあり)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	1,140
決算日の基準価額	10,505	10,441	10,492	10,617	10,786	10,761	10,809	10,730	10,757	10,894	10,933	11,004	-
決算日の基準価額 (分配金再投資)	11,341	11,304	11,392	11,560	11,777	11,782	11,868	11,814	11,877	12,061	12,137	12,250	-
Bコース (為替ヘッジなし)	40	40	40	40	40	40	30	30	30	30	30	20	1,450
決算日の基準価額	8,489	8,439	8,496	8,545	9,075	9,168	9,082	8,705	8,820	8,631	8,801	8,869	-
決算日の基準価額 (分配金再投資)	9,511	9,500	9,609	9,710	10,357	10,509	10,445	10,046	10,213	10,029	10,262	10,364	-

基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額です。したがって、実際のファンドは課税条件によって受益者ごとに価額は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

- ・分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

—上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。—

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ファンドの特色】

- インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行いません。
- 世界各国(新興国を含みます。)の国債、政府機関債、国際機関債、社債、モーゲージ債、アセット・バック証券、物価連動債、仕組債等およびその派生商品を実質的な主要投資対象*とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ファンドは投資する外国投資信託において、為替ヘッジを行なう「Aコース」と為替ヘッジを行わない「Bコース」から構成されています。
- 各々以下の円建ての外国投資信託「PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド	投資対象
Aコース (為替ヘッジあり)	(外国投資信託)PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド-J(JPY, Hedged) (国内投資信託)野村マネー マザーファンド
Bコース (為替ヘッジなし)	(外国投資信託)PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド-J(JPY) (国内投資信託)野村マネー マザーファンド

- 通常の状況においては、「PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド」への投資を中心とします*が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。
※通常の状況においては、「PIMCOケイマン・グローバル・アドバンテージ・ボンド・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。
- 運用にあたっては、ピムコジャパンリミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」で間でスイッチングができます。
- 原則、毎月25日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。
分配金額は、分配対象額の範囲で委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行いません。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。
*委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【投資リスク】

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等を実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成31年6月25日まで(平成21年6月26日設定)
- 決算日および収益分配 年12回の決算時(原則、毎月25日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万円以上1万円単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、「ニューヨーク証券取引所」の休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。

【当ファンドに係る費用】

(2012年9月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に2.1%(税抜2.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ※詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.3125%(税抜年1.25%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入資産等の売買の際に発生する売買委託手数料、ファンドに関する租税、監査費用等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様が発信を保有される期間等に依りて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人金融先物取引業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会:社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等を実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。